

院生論集「名古屋大学人文学フォーラム」投稿規程

2017 年 4 月 1 日 制定

(1) 投稿資格

人文学研究科所属の博士前期課程、博士後期課程、博士研究員、博士候補生の学生、および 2016 年度までに入学した文学研究科、国際言語文化研究科、国際開発研究科国際コミュニケーション専攻所属の博士前期課程、博士後期課程、博士研究員、博士候補研究員を対象とする。

(2) 掲載原稿

掲載原稿の種別は、単著論文とする。ただし未発表のものに限る。

使用言語、字数、記述様式等は、別に定める執筆要項のとおりとする。

(3) 投稿申込

投稿の際は、「投稿申込書」(様式 1) を、図書・論集委員会メールボックス(文総館 2 階の教員用メールボックス室に設置)に提出すると同時に編集担当助教(伊藤信博)にメールで投稿申込書を提出したことを連絡する。

投稿申込の期限は、2017 年 5 月 31 日 17 時とする。

伊藤信博メールアドレス: itoh@lang.nagoya-u.ac.jp

(4) 原稿提出

原稿は、あらかじめ主指導教員等が閲読し、投稿可としたものを受け付ける。同時に、主指導教員等が投稿可と判断する時点で、剽窃のチェックも行う。

原稿提出の際は、原稿とともに、「原稿提出書・同意書」(様式 2)、「投稿論文の剽窃に係る届出書」(様式 3) および人文学研究科教員による「投稿許可書」(様式 4) を、図書・論集委員会メールボックスに提出する。また編集担当助教(伊藤信博)にメールで原稿等の書類を提出したことを連絡する。

原稿提出期限は、2017 年 7 月 31 日 17 時とする。提出期限の延長は認めない。

(5) 投稿の採否等

投稿の採否、修正の要請、掲載の順序その他編集に関することは、図書・論集委員会の決するところによる。論文の採択については、査読者の判断を踏まえ採否を決定する。査読者は一論文毎に 2 名とし、図書・論集委員会で別途依頼する。

(6) 校正

校正は原則として再校までとする。

校正は字句の修正程度にとどめるものとし、大幅な文章の変更は認めない。

(7) 別刷り

別刷りは一論文毎に 30 部とし、人文学研究科が費用を負担する。30 部を超える部数を希望する場合、超過分は自己負担とする。

(8) 執筆に関する研究倫理と不正防止

1. 研究倫理上の問題には、捏造、改ざん、盗用等の不正行為の他に、名誉・プライバシーの侵害、特定の個人を識別できる個人情報の記載等も含まれる。
2. 投稿された著述に研究倫理上の問題があると図書・論集委員会が認めた場合、委員会は当該論文の取り消し・削除・事実公表等の処分をする場合がある。またその場合、すべての責任は著者が負わねばならない。

(9) オンライン公開等

採用された論文は、特段の理由がない限り、「原稿提出書・同意書」(様式 2) にあるようにデータベース化、およびオンライン公開される。また、JaLC DOI の登録手続きを中央図書館に依頼する。ただし、発行物へ DOI の印字は行わない。

(参考) 投稿申込から入稿までの流れ

投稿申込…2017 年 5 月 31 日 17 時まで

原稿提出…2017 年 7 月 31 日 17 時まで

査読締切…2017 年 8 月 31 日 17 時まで

修正締切…2017 年 9 月 30 日 17 時まで

再審査締切…2017 年 10 月第 2 金曜日 (2017 年は 10 月 13 日) 17 時まで

最終原稿提出…2017 年 10 月 31 日 17 時まで

印刷所入稿…2017 年 11 月はじめ

人文学フォーラム第一号

2018 年 3 月 31 日

編集・発行：名古屋大学大学院人文学研究科図書・論集委員会

印刷：名古屋大学生協印刷部

